



世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 38 (2020年6月発行)

このような時だからこそ

新型コロナは日本国内にも大きな苦しみをもたらしています。罹患への恐れに加え、外出自粛により収入の道が閉ざされ、自分たちの痛みの大きさにだけ心を奪われていた時に、バングラデシュから届いた一通のメールは、私たちの目を外の現実に向けてくれ「隣人愛」とは何かということを改めて問うてくれました。このような時だからこそ、人間性を取り戻す好機を備えてくれたのです。 代表カタリスト 神田英輔

新型コロナに喘ぐバングラデシュ農村へ ～日本から、隣人愛の報告～

世界保健機関 (WHO) が、予防や医療品が脆弱な途上国の貧困層での新型コロナウイルス感染拡大の懸念を表明した4月半ば、長年親交があるバングラデシュ南西農村地方の地元人道団体「ウットラン」の代表から「Covid-19 緊急事態、応援要請」のメールが届きました。バングラデシュでは新型コロナウイルス感染危機による外出規制が3月末に始まったことにより、毎日の日当で生活する貧しい労働者は大打撃を被りました。人口密度が世界有数のバングラデシュの人々の間では感染の知識や予防資源は限定的で、感染抑制は危機的でした。ウットランは地域住民や行政と協力し、ウイルス感染や隔離についての啓発パンフレット、緊急食料支援や衛生品を配布し、地域に簡易手洗い場を設け、殺菌作用がある漂白用パウダーの配布を始めました。今までの経験を最大限に活かし、県庁保健機関や郡役所と連携し、村ごとの青年ボランティアを組織して地域に根づく活動を進めたそうです。南西部の貧困層だけでも百万人単位という圧倒されるようなコロナ感染予防対策でした。



FVI は、日本で暮らす私たちもコロナ対応で大変な中、自分たちのことだけを心配するのではなく、世界の隣人、「声なき者」に思いを馳せて協力する機会を与えられたと考えました。SNSを活用すればあっという間に情報拡散される時代ですが、日本の方々もまた困窮しているという状況を鑑み、不特定多数の呼びかけではなく、既知の方に限定して祈りと応援を要請するメールを送らせていただきました。5月半ばという期



コロナ下で村人を診るEさん



村人に説明する若者ボランティア

限付き支援要請に少人数でも参加していただけたら心強いと思ったのです。ふたを開けると、予想をはるかに超えた多くの個人、グループ、教会から応答と支援が送られてきました。合計 147 万 1 千円にもなったのです。自らの不安の中、世界の「声なき者」の痛みを共有しようと祈り、隣人愛の行動に移して下さった少なからぬ日本の方々に大変、励まされ、未来への希望を感じました。

送金直後の 5 月後半、この地域に 21 年ぶりの猛烈サイクロンが上陸し、暴風と大雨により多くの人々の家が壊れ、河川の氾濫で田畑が損害を受けました。支援金で、シャトキラ県の 4 つの村の最も貧しく緊急対応が必要だった区域の 167 家族の 1 か月分の食料、125 家族分の感染防止衛生品一式、さらに保健活動をする村や郡レベルの医療・看護関係者に 65 着の感染防護服と 3,250 個のマスクや医療用手袋が支給されたとの報告が届きました。さらに、避難所で感染者が増加しているため、地域医療関係者や住民と連携して今後の必要品を確認し、支給する予定とのことです。

現地からの感謝の声：聴覚と発語が不自由で、シングルマザーとして娘を育ててきた S さん：「定期連絡をしてくれるウットラン・スタッフから人との距離を取ることなど感染しない方法を教えてもらい、マスクと消毒液の援助を受けるとも安心しました」／村のドクターの研修を受けて村人の健康相談に乗ってきた E さん：「こんな片田舎までウィルスは来ないと思っていたが、5 月初め、発熱で咳き込む人が増え始め、村は一変した。防護服もないし、家族も不安がり、診療を中止しようと思ったが、ウットランから防護服があると話が来たので、村人の健康のために村人を診続けることができ、とてもうれしかった」

世界のどこに暮らしていても「コロナと共に」生きる時代が始まりました。世界の「声なき一人一人」はかけがえがない「共同体」の一員だと信じ、この隣人の痛みを思いを寄せて蒔いた皆さまの「小さな種」が、やがて素晴らしい木に成長する未来を心から楽しみにして祈り、待ちたいと思います。（柳沢）

その他の活動（2020年3～5月）

万座温泉ホテル・日進館カルチャー講演会（孀恋村）、名古屋一麦教会、天白キリスト教会、名古屋グレイスハウス、日本基督教団桜山教会、名古屋南福音自由教会（以上名古屋市）、東京武蔵野福音自由教会（武蔵野市）、練馬グレースチャペル（練馬区）、国際クリスチャンバプテスト教会（蒲郡市）などで FVI カタリストが奉仕させていただきました（順不同）。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「F V I」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけます。お問い合わせください。

*このレターは、希望された方に郵送させていただいています。送付先の変更、差し止めなどは、事務局にお知らせください。

*国内のカタリストを支援する場合、カタリスト名を、海外の活動を応援する場合、国名などを通信欄にご明記ください。

●「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-3036-2776（神田）